

シティプロモーション・スポーツ調査特別委員会 案件一覧

(令和8年4月21日開催分)

○所管事務報告 6件

部局	報告順	件名	資料番号	説明者（所管課長名等）
企画経営部	1	大田区シティプロモーション推進事業の進捗（令和8年2月・3月）等について	9	阿部 広聴広報課長
地域未来創造部	2	令和8年度部活動管理運営等業務委託事業者の選定結果について	11	大竹 スポーツ推進課長
	3	おおたランニングフェスティバル 2026 の実施結果について	12	
	4	大田区制80周年記念事業「第19回OTAウォーキング」の実施について	13	
産業経済部	5	大田観光協会事業「第1回大田区学検定」について（実施結果）	15	原田 産業経済部副参事（産業プロモーション担当）
	6	大田観光協会事業「再発掘・松竹蒲田撮影所の魅力「キネマの天地」で輝いた女性たち ～カツベンで楽しもう無声映画～」の開催について	16	

大田区シティプロモーション推進事業の進捗（令和8年2・3月）等について

1 大田区シティプロモーション戦略アクションプランに基づく取組

施策	取組実績
施策1 「大田区の暮らし」の価値を高めるブランディング	<区内イベントの集約・発信> ・シティプロモーションサイトによる情報発信 【2月】13件 【3月】21件 （ライトアップ、ものづくり、ギャラリー、梅・桜イベント、スポーツ招待イベント、LINE キャンペーンなど）
施策2 「大田区の暮らし」の価値の発信	<暮らしの価値の発信> ・各種シティプロモーション SNS による情報発信 X: 【2月】36件 【3月】52件 インスタグラム: 【2月】18件 【3月】24件 フェイスブック: 【2月】12件 【3月】16件 （銭湯、公園、池上梅園、揚げパン、おおたの未来づくり・文化、洗足池、グルメ、フォトキャン展示会など）
施策3 庁内推進体制の強化	<庁内シティプロモーションマインドの醸成> ・広報専門人材の活用 ・動画編集研修
施策4 区民、区内事業者・関係団体等との連携等	<区内事業者との連携による発信> ・シティプロモーションサイトによる情報発信 【2月】5件 【3月】2件

2 参考情報

(1) サイトビュー数（月末時点）

「ユニークおおた」の閲覧状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
総ビュー数	26,258	31,331	31,940	33,199	42,019	22,241	43,884	46,327	80,409	55,367	56,584	97,627

(2) SNS等のフォロワー数（月末時点）※（ ）内の数字は前月からの増減数

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
SNSアカウント名												
X (旧Twitter)	3,025	3,050 (25)	3,070 (20)	3,094 (24)	3,140 (46)	3,155 (15)	3,207 (52)	3,530 (323)	3,600 (70)	3,616 (16)	3,671 (55)	3,706 (35)
Instagram	1,615	1,628 (13)	1,656 (28)	1,666 (10)	1,677 (11)	1,679 (2)	1,696 (17)	1,839 (143)	1,849 (10)	1,863 (14)	1,893 (30)	1,913 (20)
Facebook	842	847 (5)	852 (5)	855 (3)	872 (17)	872 (0)	888 (16)	903 (15)	911 (8)	914 (3)	928 (14)	936 (8)
公式LINE	36,307	36,914 (607)	37,343 (429)	38,004 (661)	38,580 (576)	39,803 (1,223)	40,540 (737)	43,109 (2,569)	45,757 (2,648)	48,255 (2,498)	50,842 (2,587)	96,221 (45,379)

主な取組

区内イベントの集約・発信

施策 1

区内の魅力ある地域資源をより多くの方に届けるため、親子で気軽に参加できるイベント情報を中心に、シティプロモーションサイトや SNS、LINE 配信等を通じて計画的に発信した。あわせて、季節性や多世代で楽しむことができ、参加のきっかけづくりや地域への愛着、回遊性の向上につなげる情報発信を行った。



暮らしの価値の発信・

施策 2

ブランドメッセージ・ロゴマークの浸透

広報番組 3月号では、フォトキャンペーンで応募された写真の中から、区内の人気スポットや豊かな自然などを紹介し暮らしの充実を発信するとともにブランドメッセージ・ロゴマークの周知を図った。

また、ウメや桜など季節の魅力が伝わる動画や、区ならではの銭湯文化の魅力を紹介する動画、区内で1日中遊び尽くわくわく1日プランの記事及び動画を制作した。

そのほか、おおた未来づくりの取組みについて2件取材を行い、SNSを通じて区での教育環境の充実を発信した。



(視聴回数 808)



【ウメ (聖蹟蒲田梅屋敷公園 池上梅園)】
(視聴回数 2,586 7,126) (視聴回数 2,153)



【おおたの未来づくり】
【1日プラン】
(視聴回数 1,976)

市内シティプロモーションマインドの醸成

施策 3

ユニークおおた X については、主要指標である表示回数が2月は120,265、3月は76,778となり、安定した情報発信を継続している。また、平均エンゲージメント率が2月は6.35%、3月は6.61%と高水準を維持しており、質の高い情報発信につながっている。

さらに、全庁職員を対象に動画編集研修を実施し、動画を活用した情報発信力の向上を図った。



区民、区内事業者・関係団体等との連携による発信

施策 2

施策 4

平和島特集では、区民主体の取組みである地域コミュニティ強化の実践事例を紹介し、区全体における地域コミュニティの活性化に向けた取組みや、参画団体の想いを発信した。また、親子で楽しむことができる飲食店の紹介や、生活を支える技術・サービス等、地域資源の価値を多角的に発信することで区の魅力を広く伝え、関心をもたせる取組みを行った。

また、旅行情報誌「トラベル&ライフ ウェブマガジン」において、地域資源である地ビールの魅力を区内外に発信することで、認知度の向上及び来訪意欲の喚起につなげた。

特集記事

○住民がコミュニティを活性化！ 「平和島まちづくりプロジェクト」

【公開日】令和8年2月20日 【閲覧数】1,440

○気軽に海外旅行気分！？ 大田区で楽しむ「世界のグルメ」

【公開日】令和8年3月13日 【閲覧数】7,061

○家庭を支える技術「白洋舎」で学ぶクリーニングの裏側

【公開日】令和8年3月27日 【閲覧数】473



3 「#uniqueota フォトキャンペーン展示会」の実施結果について

大田区で撮影した大田区ならではの魅力、お気に入りスポット等の写真をX（旧 Twitter）に投稿してもらうフォトキャンペーンの際に募集した写真を本庁舎3階及びグランデュオ蒲田3階東西連絡通路で展示した。また、区民参加型の取組みとして、特設「わくわくコーナー」を設置し、多くの方に区での暮らしのわくわくするところを発信してもらった。



令和8年度部活動管理運営等業務委託事業者の選定結果について

区立中学校における33部活動の管理運営等業務委託事業者を以下のとおり選定した。

1 契約候補事業者

名 称：リーフラス株式会社

所在地：東京都渋谷区恵比寿4-20-3

恵比寿ガーデンプレイスタワー20階

2 契約期間

令和8年4月1日から令和9年3月31日まで

3 選定理由

- (1) 指導者の人材確保や研修体制が確立されており、充実した部活動指導が期待できる。また、多くの指導者が在籍しており、安定した部活動の実施が担保されている。
- (2) トラブルや事故が発生した場合の対応手順が適切かつ明確である。また、コールセンターによる対応環境も整えられており、部活動の実施時間外における保護者からの問い合わせにも柔軟な対応が期待できる。
- (3) 国や他自治体における部活動の地域連携・地域展開に関する事業に広く参画しており、区における今後の取組を検討・実施していくにあたり助言や提案等の各種支援が期待できる。

4 応募事業者数

4事業者

5 選定経過

項 目	日 程
公募期間（区ホームページ）	1月16日（金）から2月2日（月）まで
一次審査（書類審査）	2月3日（火）から2月5日（木）まで
二次審査（面接（ヒアリング） 審査）	2月16日（月）
二次審査結果（決定）	
事業委託候補者決定通知発送	2月24日（火）

おおたランニングフェスティバル 2026 の実施結果について

1 目的

スポーツの推進を通じた健康で豊かな暮らしの実現に向け、区民がランニング・ジョギングに気軽に取り組むきっかけをつくり、区民のスポーツ実施率の向上及び健康増進を図る。

2 実施結果

(1) 日時

令和8年1月25日（日）午前9時30分から午後4時30分まで（天候:晴天）

(2) 会場

大田スタジアム、大井ホッケー競技場サブピッチ及び大井ふ頭中央海浜公園陸上競技場

(3) 参加人数

延べ約9,800人（ランニング大会:約1,700人、サブイベント等:約8,100人）

3 実施内容

(1) ランニング大会

ファミリーラン、ジュニアラン、5kmラン、10マイルラン、リレーマラソンの5種目を実施した。

(2) サブイベント

ラグビー、バスケットボール、パルクール等の各種スポーツ体験のほか、陸上競技場では50m等短距離走のタイム計測会を実施した。その他、小さな子どもでも楽しめるよう、キッズエリアやふわふわ遊具、ジャングルスライダーを設置した。

(3) 協賛

区と包括連携協定を締結している企業など、区内事業者を中心に計20社にご協賛いただいた。大会当日は、協賛企業7社と大田観光協会がブース出展を行い、各ブースともに盛況だった。

4 参加者の感想

「家族と楽しく参加でき、毎年楽しみにしている」「マラソンだと参加に抵抗があるが、ランニングという名前で参加しようと思えた」「これからも気軽に参加できるランイベントに期待します」などの感想があった。

5 当日の様子



ファミリーラン



ラグビー体験

大田区制80周年記念事業

「第19回OTAウォーキング」の実施について

1 目的

ウォーキングは年代や性別を問わずに誰でも取り組みやすい最も身近な運動である。本事業を通じて区民がスポーツを始めるきっかけづくりとともに、継続したスポーツ推進を図り、区民の健康の維持、増進につなげる。

本年は、「大田区制80周年記念事業」に位置づけ、区制80周年を迎える機会を通じて、大森駅、馬池洗地区等の機運醸成事業（OMAISEN PROJECT）とも連携しながら、改めて大田区の魅力を感じ、地域に対する関心や愛着度の高まりにつなげる。

2 概要

(1) 日時

令和8年5月24日（日）午前9時から正午まで

(2) コース

大森グリーンベルト～大田区立郷土博物館～尾崎士郎記念館～大森グリーンベルト（約7Km）

(3) 定員

先着600名

(4) その他

ア 完歩された方には、完歩証をお渡しします。

イ 小雨決行、荒天時中止

3 前回の様子（令和7年5月18日）



スタート地点の様子



ウォーキング中の風景

大田観光協会事業「第1回大田区学検定」について（実施結果）

1 目的

大田区の歴史や文化、観光スポットなど大田区の魅力を知ってもらい、大田区愛を育んでもらうため。

2 実施日時

令和8年2月1日（日）10時30分～11時30分

3 検定方法

- (1) WEB受検（受検者所有のPC、タブレット等で受検）
- (2) 会場受検（大田区産業プラザ）



4 受検料

2,000円

5 出題内容

『東京・大田区観光ガイドブック』及び大田ナビ内「大田区学」特設ページ『大田区学クイズ掲載内容』

6 合格基準

50問100点満点で80点以上

7 申込者数、受検者数

- (1) 申込者数 合計216名（内訳：WEB受検159名／会場受検57名）
- (2) 受検者数 合計192名（内訳：WEB受検138名／会場受検54名）

8 贈呈品

合格者：合格証、大田区学ピンバッジ、第1回大田区学検定合格認定ステッカー
すべての方：第1回大田区学検定受検記念缶バッジ



9 参加者の声（アンケートから一部抜粋）

- ・大田区在住であれば比較的分かりやすい問題から、実際に訪れたことがないと迷う問題まで幅広く、とても興味深く楽しめた。
- ・大田区のことを改めて、勉強する機会になってよかった。改めて大田区の良さを感じた。
- ・今回の受検を通して、さらに大田区の魅力を伝えていきたいと感じた。
- ・勉強して新たに知ったことや場所があり、行ってみたいと思った。より大田区愛が増した。
- ・受検前の勉強のため、実際に区内のさまざまな場所に行ってみる機会となった。
- ・高齢者の自分が、若い方と一緒に受検できたのもうれしかった。※会場受検者

大田観光協会事業「再発掘・松竹蒲田撮影所の魅力「キネマの天地」で輝いた女性たち～カツベンで楽しもう無声映画～」の開催について

1 目的

区内外の映画ファンや若い世代に、蒲田撮影所及び女性の映画脚本家の先駆けとして活躍した水島あやめや映画女優の功績について、対談と日本独自の無声映画を通じて知っていただき、かつてのキネマの天地「蒲田」のまちの魅力を発信する。

2 日時、会場

令和8年6月5日（金）午後6時開演
大田区民ホールアプリコ・小ホール

3 内容

- (1) 対談「蒲田撮影所で輝いた水島あやめと女優たち」
出演 岡茂光（元蒲田映画祭プロデューサー）、
因幡純雄（水島あやめ研究家）
- (2) 無声映画上映「明け行く空」
脚色 水島あやめ、
弁士 佐々木亜希子、楽士 永田雅代
※活弁教室あり

4 定員

先着 120名

5 入場料

1,000円（学生500円）

6 申込方法

5月15日（金）から申込受付開始

- (1) 大田観光協会オンラインショップ「はねびょんストア」でのWEB申込
- (2) 大田観光協会へ電話予約

7 周知

区報、大田観光協会ホームページ「大田ナビ」、SNS（X、Instagram等）他

8 その他

関連イベントとして、ボランティアガイドが案内する今昔の蒲田を感じるまちあるきを開催予定

